

きたがたこしぜんさいせいぎょうぎかい
北 潟 湖 自 然 再 生 協 議 会

再生
目標

北潟湖の美しい環境を取り戻し、本来もつすばらしい自然を再生させ、さらに地域資源を再発見することにより、北潟湖及び周辺地域において、自然と共生する豊かな地域づくりを目指す。



北潟湖は越前加賀国定公園、日本の重要湿地500、生物多様性保全上重要な里地里山に指定された貴重な湖で、景観の美しさ、そして、自然そのものの豊かさと、人と自然の関わりが生み出した自然の姿の重要性が高く評価されています。

一方で、湖岸整備により、水草やトンボたちなど多様な水辺の生きものの多くが姿を消しました。さらに、フナやコイなど地域が誇る湖の恵みも、ただ機会が減ってまいりました。近年では、外来種の蔓延が、湖の生きものをさらに減少に追いやっています。

そこで本協議会では、「北潟湖の恵みを再発見し、未来に遺そう」をビジョンとして、自然再生に取り組んでいます。

自然再生の手法

- 水環境の検討と管理の推進
- 生物多様性の保全・再生
- 湖の伝統文化・産業の保全・再生
- 湖の新たな活用と地域経済への貢献
- 環境教育（学習）の普及と推進



プラゴミ回収



鳥類調査



自然観察会

(H31.3現在)

- 事務局
あわら市
- 対象地域
福井県あわら市
(北潟湖(きたがたこ)湖と
その周辺地域)
- 構成員数：17団体・個人
- 協議会：H30.11.24 設立
- 全体構想：H31.3.23 策定
- 実施計画：検討中